




各 位

平成22年3月15日

会 社 名  日本タングステン株式会社
代表者名 取締役社長 吉 田 省 三
(コード番号6998 東証2部、福証)
問合せ先 総務人事部長 大島正信
(TEL092-415-5500)

子会社の異動に関するお知らせ

当社は、持分法適用関連会社である上海電科電工材料有限公司（中国上海市）及び上海三義精密模具有限公司（中国上海市）を連結子会社とすることといたしましたのでお知らせいたします。

記

I 上海電科電工材料有限公司

1. 異動の理由

当社は、中国における電気接点製品の製造拠点として、合弁会社 上海電科電工材料有限公司を設立しております。

現在同社への出資持分は30%であります。今後、中国市場での更なる事業拡大を図るため、この度、出資持分を60%に引き上げ、連結子会社とすることといたしました。

2. 異動する子会社の概要

- | | |
|-------------|---|
| (1) 商 号 | 上海電科電工材料有限公司 |
| (2) 代表者 | 董事長 潘 小宇 |
| (3) 所在地 | 中国上海市工業総合開発区環城北路358号 |
| (4) 設立年月日 | 2005年7月1日 |
| (5) 主な事業の内容 | 電気接点製品の製造販売 |
| (6) 資本の額 | 3,322.7千米ドル（約3億円） |
| (7) 出資持分 | 日本タングステン株式会社 30%
上海電器科学研究所（集団）有限公司 30%
上海大衆連合発展有限公司 30%
上海明聚投資管理有限公司 10% |

(8) 上場会社と当該会社との間の関係

(資本関係)

当該会社に996.81千米ドル（30%）を出資しております。

(人的関係)

当該会社に当社より董事2名が兼任（非常勤）しております。

(取引関係)

当社との直接取引はありません。

(9) 最近事業年度における業績の動向 (単位：百万円)

	2007年12月期	2008年12月期	2009年12月期
純資産	4 3 5	3 7 6	3 6 2
総資産	6 9 6	5 5 8	5 0 3
売上高	1, 3 3 9	1, 1 6 8	8 9 5
営業損益	1 8	4	△ 1 7
経常損益	1 8	5	△ 1 8
当期純損益	1 8	5	△ 1 8

3. 出資持分の取得先の概要

(1)商号	上海大衆連合発展有限公司
(2)代表者	董事長 何 向東
(3)本店所在地	上海市嘉定区安亭洛浦路17号
(4)主な事業の内容	投資業
(5)当社との関係	資本関係 該当事項なし。 人的関係 該当事項なし。 取引関係 該当事項なし。

4. 取得出資持分、取得価額および取得前後の出資持分の状況

- (1) 異動前の出資持分 30%
- (2) 取得出資持分 30% (1, 206 千ドル)
- (3) 異動後の出資持分 60%

5. 異動の日程

平成22年4月(予定) 上海大衆連合発展有限公司より出資持分(30%)を取得

6. 今後の見通し

今般の出資持分により、当社電材事業との連携を強化し、当社主導による事業構造の改善、中国市場での拡販を強力に進め、更なる業容の拡大に努めてまいります。

II 上海三義精密模具有限公司

1. 異動の理由

当社は、中国における超硬工具製品の製造拠点として、上海三義精密模具有限公司に出資し、製造、販売を行っております。

現在同社への出資持分は19.35%ですが、今後、中国におけるNTダイカッターの再研磨サービスの更なる充実と事業拡大を図るため、全出資額を引き受け、連結子会社とすることといたしました。

2. 異動する子会社の概要

- (1) 商号 上海三義精密模具有限公司
- (2) 代表者 董事長 一瀬 慎一
- (3) 所在地 中国上海市閔行区朱建路333弄優樂加城市工業園

- (4) 設立年月日 1995年10月26日
- (5) 主な事業の内容 精密金型、プレス部品、射出成型品、半導体製造装置、自動化設備の製造、加工及び販売。
- (6) 資本の額 1,550千米ドル(約1億4千万円)
- (7) 出資持分
- | | |
|------------------|--------|
| 日本タングステン株式会社 | 19.35% |
| 技揚有限公司 | 17.42% |
| アスカコーポレーション | 19.35% |
| S-1ツール株式会社 | 19.35% |
| 株式会社アイキューブドシステムズ | 6.45% |
| 個人出資者(3名) | 18.08% |
- (8) 上場会社と当該会社との間の関係
- (資本関係)
- 当該会社に300千米ドル(19.35%)を出資しております。
- (人的関係)
- 当該会社に当社より董事1名が兼任(非常勤)しております。
- (取引関係)
- 当社の子会社を通じて、NTダイカッターの再研磨加工を委託しております。

(9) 最近事業年度における業績の動向 (単位:百万円)

	2007年12月期	2008年12月期	2009年12月期
純資産	102	87	26
総資産	198	156	118
売上高	420	447	171
営業損益	△58	7	△50
経常損益	△58	0	△62
当期純損益	△58	0	△62

3. 取得出資持分、取得価額および取得前後の出資持分の状況

- (1) 異動前の出資持分 19.35%
- (2) 取得出資持分 80.65%(341千米ドル)
- (3) 異動後の出資持分 100.00%

4. 異動の日程

平成22年5月(予定) 全出資持分取得

5. 今後の見通し

全額出資による完全子会社化により、経営の安定性を高め、中国におけるNTダイカッターの再研磨サービスの更なる充実と当社が保有する市場、技術と当社の超硬製品事業及び機械装置事業の相互連携を高め、業容の拡大を図ってまいります。

以上